

理的優位性を最大限に活かし、貿易量の拡大や交流人口の増加等を図りたいと考えている。

これに必要な港湾機能を強化し多様なニーズに対応できるように、大型クルーズ客船が入港可能な岸壁等の整備や国際フェリーターミナルの整備、大型各種クレーンの増設などについて積極的な支援をお願いする。

また、港の利用拡大に向けたポートセールス・集荷要請活動やコンテナ航路の充実についても一層の支援をお願いする。

さらに、大型外国クルーズ船寄港に伴う経済効果の恩恵を確実なものにするために、「海の京都」事業の推進や免税ショップの拡大、府内大学と連携した通訳の配置など、市内にお金が落ちる仕組みづくりに一層の支援をお願いする。

5. エネルギーの安定供給を

デフレから確実に脱却し、経済再生を果たす大きな基盤の一つが、暮らしと産業を支えるエネルギー安定供給であることは言うまでもない。

長期にわたり、電気料金の高止まりと安定的な電力確保の見通しが立たない異常な状況が続いており、エネルギーコストを価格転嫁することが困難な中小企業の経営にとっては大きな打撃となっている。

原子力発電所の安全審査が迅速に進み、安全が確認された原発の順次速やかな運転再開により、納得のいく価格で安定的なエネルギー供給が確保されることを産業界は強く求めている。

ついでに、国のエネルギー政策が正しく実行されるよう、地方からの「強い働きかけ」をお願いする。

舞鶴市への要望活動

去る11月2日、廣瀬会頭、安達副会頭、小西政策提言委員長、瀬川専務理事、西山常務理事が、舞鶴市役所に多々見良三市長を訪ね、「要望書」とあわせて、参考資料として、当所10部会から示された75件の「部会別の要望リスト」を手渡しました。

当日は、多々見市長のほか、砂原産業振興部長、三浦観光まちづくり室長、櫻井観光商業課長が同席し、要望の趣旨・内容を説明した上で懇談をいたしました。

多々見市長からは、「まちを良くしたい思いは一つ。要望いただいたことを踏まえ、『まち・ひと・しごと創生総合戦略』をしっかりと進めていきたい。それぞれの立場で連携いただき、課題解決に向けて一体となって取り組んでいきたい」との心強い発言をいただきました。

京都府への要望活動

同日の11月2日、瀬川専務理事、西山常務理事が京都府中丹広域振興局に中村敬二局長を訪ね、山田知事と中村局長あての「要望書」（参考資料として「部会別の意見要望リスト」を添付）を手渡しました。

当日は、中村局長のほか、柴田農林商工部長、水嶋商工労働観光室長も同席し、要望の趣旨・内容を説明した上で懇談をいたしました。

中村局長からは、「節目、節目で貴重な要望をいただき感謝している。この内容を、地元の強い思いとして山田知事にもしっかりと伝え、府政の中に生かしたい」旨の発言をいただきました。

京都府最低賃金のお知らせ

H27.10.7～ 時間額18円UP

807円 



必ずチェック! 最低賃金 使用者も労働者も

京都府最低賃金(地域別最低賃金)は、平成27年10月7日から時間額が807円となりました。(改正前の最低賃金は789円です)

年齢に関係なく、パートやアルバイトなどを含め、全ての労働者が対象となります。使用者も、労働者も賃金が最低賃金になっているかを必ず確認しましょう。

<最低賃金には、次の賃金は算入されません>

- ①精勤手当・皆勤手当、通勤手当、家族手当 ②時間外・休日及び深夜手当
- ③臨時に支払われる賃金 ④1か月を超える期間ごとに支払われる賃金

詳しくは、京都労働局労働基準部賃金室(電話075-241-3215) または最寄りの労働基準監督署にお尋ねください(^^) /